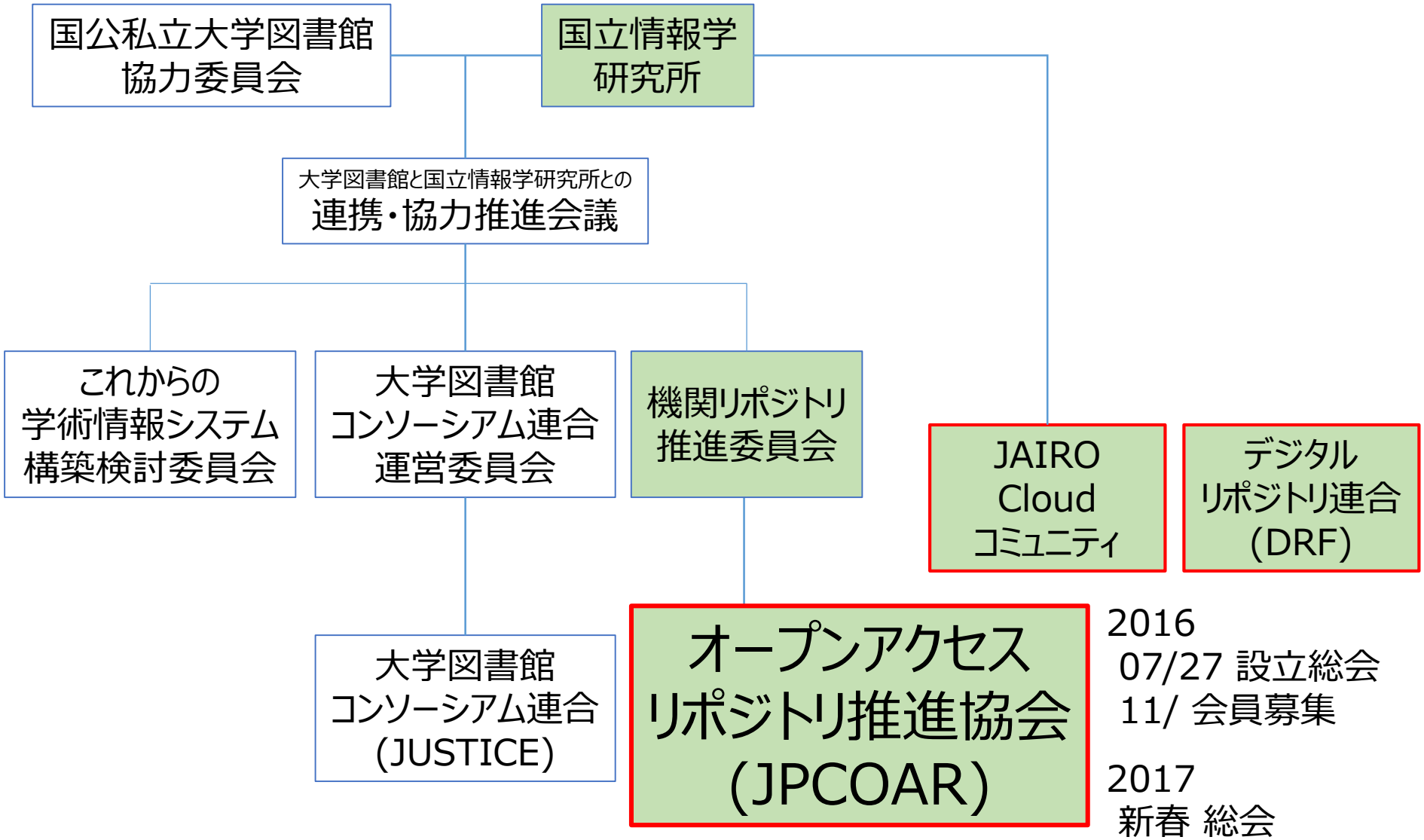
機関リポジトリの新コミュニティ「JPCOAR」誕生！

2016.11.8-10 図書館総合展

大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議
機関リポジトリ推進委員会
広報作業部会

機関リポジトリ関連組織



2002 BOAI

2005-2012 CSI-IRP　　2006 PLOS ONE

紀要電子的公開 (Gold OA)

2006 DRF (情報共有、研修)

2010 SCPJ, etc

2010 連携・協力の推進に関する協定書

2012 JAIRO Cloud　　(2011) Mega Journal

2013 学位規則改正

博論公表義務の電子化対応

2013 JaLC DOI　　2014 SCOAP^3

2015 方針策定

(北大2007, 京大2015, 名大2016, etc)

2016 NII-ELS 終了　　2016 Max Planck EoI

オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）設立の背景

＜設立趣意書より＞

- 機関リポジトリを中心とするオープンアクセスに関する既存の枠組み（コミュニティ）を再編・統合し、これまでのコミュニティへの未参加機関も積極的に迎え入れることにより、大学図書館界全体として活動する場となる機関リポジトリの新しいコミュニティである「オープンアクセスリポジトリ推進協会」を設立するものである。

→国内の大学・研究機関の力を結集

→機関リポジトリの課題解決に取り組む新コミュニティ

JPCOAR　具体的な活動 1/2

- JAIRO Cloudの共同運営
  - 利用機関が運営経費を一部負担する形で共同運営することによって、持続的・安定的な運用を図るとともに、利用機関の要望をシステム改善に反映させることも可能になる。
  - 共同運営を適切に行うため、利用機関はJPCOARへの参加が必須となる。

JPCOAR　具体的な活動 2/2

- 人材育成
  - 担当者の習熟段階や担当主題に応じた研修の実施。
  - オンライン環境で自己学習できる環境の整備。
    （集合研修への参加が難しい機関等に配慮）

- その他
  - 機関リポジトリの機能開発。
  - 機関リポジトリ、オープンアクセスに関する情報交換の場を創設。
  - 機関リポジトリ、オープンアクセス普及のための広報・啓発活動。

JPCOAR　会費

- 平成29年度から会費を徴収

構成員数	基本会費（年額）
0～600人	20,000円
601～1,100人	40,000円
1,101人以上	60,000円

- JAIROCloud料金は別

  構成員数によって40,000～640,000円

  JAIROCloud利用機関はJPCOARへの参加必須

JPCOAR　参加意向

平成28年7月時点

	大学数	回答数		参加します		参加検討中	
北海道	37	24	65%	20	54%	4	11%
東北	50	30	60%	29	58%	1	2%
東京	137	86	63%	79	58%	7	5%
関東甲信越	155	84	54%	71	46%	13	8%
東海北陸	102	53	52%	47	46%	6	6%
近畿	148	87	59%	68	46%	19	13%
中四国	68	32	47%	22	32%	10	15%
九州	78	48	62%	40	51%	8	10%
合計	775	444	58%	376	49%	68	9%

★平成28年11月に事務局から正式参加申請書の提出依頼を送付

JPCOAR　フォーラム
リポジトリの未来を考える:
オープンサイエンス時代の到来を迎えて

11月9日（水）　14：50〜17：00
第6会場
第1部
「機関リポジトリのこれから」
第2部
(1)機関リポジトリ推進委員会活動報告
(2)機関からの事例報告